

『現代若者研究』メルマガ版

【第3回：典型的なタイプとは？〈男性編〉】

2021年9月



『現代若者研究』メルマガ版の試み

ハイライフ研究所では昨年度まで、大学生～20代社会人を研究してきた。

公益財団法人ハイライフ研究所では、2019年度に大学生を対象に研究を行い、引き続き2020年度に20代社会人を対象に研究をおこなっています。その詳細は、2冊の報告書としてすでに公開しております。

しかし、私たちハイライフ研究所の若者に対する関心はまだまだ尽きることがありません。そこで、メルマガの形で研究を深めていくことにいたしました。メルマガ発信に際しては、以下を心がけてまいります。

そして、ハイライフ研究所ホームページにアーカイブしてまいります。

メルマガ版での試み その一

過去に発表した報告書で伝えきれていない部分を伝えていく。

メルマガ版での試み その二

若者に関して、新たに沸き起こる興味を紐解いていく。

メルマガ版での試み その三

読みやすく、楽しく、面白く、伝えていく。

なお、内容にご興味をお持ちになった方は、是非とも報告書本体もご参照ください。

※[ハイライフ研究所ホームページ](#)にてご覧いただけます。

(下記報告書の表紙をクリックしていただくと、各報告書 pdf. にジャンプいたします)



第3回のテーマは、 典型的なタイプとは？〈男性編〉

2020年度におこなった「20代社会人対象の調査」の定量調査を材料として…

20代社会人全体として浮かび上がるのは
「安定志向」「仕事より自分の生活重視」といった姿勢。
だが、一括りにしてしまっているのだろうか？
クラスター分析という手法を使い、
男性社会人をいくつかのタイプに分けてみた。

使用データ

現代若者研究報告書 社会人編

【定量調査】

- 目的:20代社会人の全体像を捉える
- 手法:調査会社のパネルを利用したインターネット調査
- エリア:全国
- 対象者条件:
 - ・22～29才男女
 - ・4年生大学、もしくは、大学院卒業生
 - ・正社員・正職員で勤務している
 - ・社会人歴1年～5年
 - ・転職経験はない
- 獲得サンプル数、及び、割付:
 - 合計2060S
 - 男性×社会人歴1～3年 515S
 - 男性×社会人歴4～5年 515S
 - 女性×社会人歴1～3年 515S
 - 女性×社会人歴4～5年 515S
- 実査時期:2020年12月1日～12月4日
- 調査実施機関:株式会社マクロミル

仕事意識クラスターを作成した。

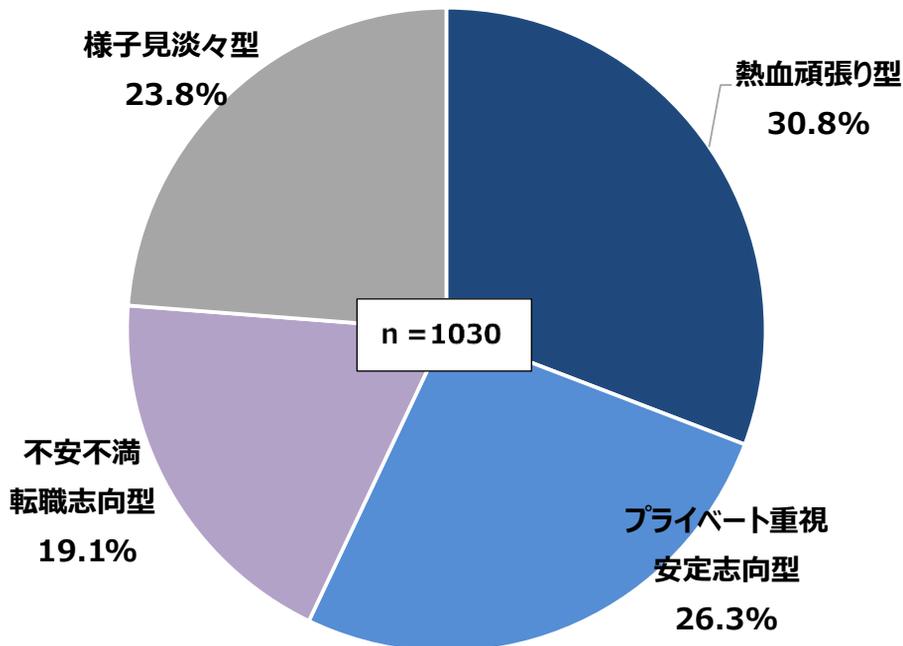
仕事に対する気持ちや態度で、男性社会人をクラスター分析した。

今回は、仕事意識の違いで分類することを意図し、仕事に対する気持ちや態度に関する設問(30項目)をクラスター分析の変数として利用した。

具体的な設問と各クラスターの反応は、page4、page5に提示してある。

その結果、4つの仕事意識クラスターに分類。

いくつかのパターンで試行錯誤した結果、以下に提示したクラスターを採用することにした。各クラスターの特徴が明確で、ある程度均等に分散していることが採用理由である。



次ページ以降で、クラスター間の比較や、各クラスターの特徴を見ていく。

仕事にやりがいを感じ、バリバリ仕事をする〈熱血頑張り型〉と そうではない、他の3クラスターという構造。

クラスター分析に利用した【仕事に対する気持ちや態度】について、各クラスター間で比較してみた。

〈熱血頑張り型〉は、「仕事ができると周りから認められたい」「仕事で自分の能力を試したい」「やりがいがあれば忙しくてもかまわない」「指示されるより、指示する立場になりたい」などで、他の3クラスターを大きく上回っている。20代男性社会人全体としては、仕事で頑張ったり挑戦したりする姿勢、リーダー志向などが希薄な中、〈熱血頑張り型〉は全体傾向とは異なった、“仕事に前のめり”という特徴を持ち合わせている。

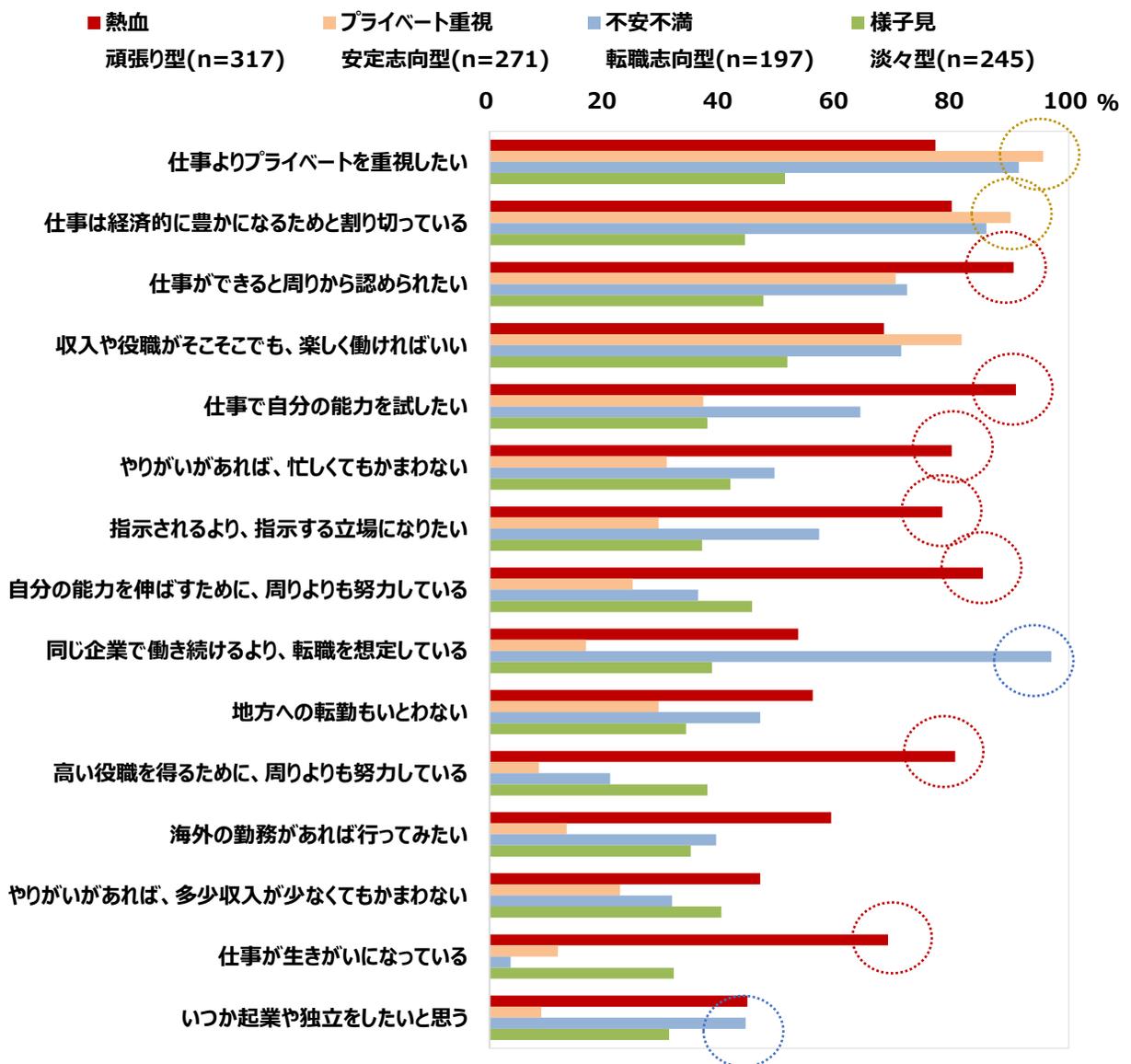
〈プライベート重視安定志向型〉は、「仕事よりプライベートを重視したい」「仕事は経済的に豊かになるためと割り切っている」といった20代社会人を代表するような特徴が、より顕著に表れているクラスターとなっている。現代の20代社会人を象徴するクラスターと言えよう。

〈不安不満転職志向型〉は、「同じ企業で働き続けるより、転職を想定している」で突出して高くなっており、転職を志向する点が特徴的である。また、「いつか起業や独立をしたいと思う」では、〈熱血頑張り型〉とほぼ同程度で、他の2クラスターより高くなってている。

〈様子見淡々型〉は、一般的に反応が低調で、特徴がつかみにくいクラスターとなっている。

Q. あなたは、どのような気持ちや態度で仕事にのぞんでいますか。（4段階で聴取）

※TOP2BOX（「あてはまる」「ややあてはまる」の合計スコア）



同様に、仕事や会社に愛着をもち、上昇志向の強い〈熱血頑張り型〉と
そうではない、他の3クラスターという構造。

前ページ同様に、クラスター分析に利用した【仕事に対する気持ちや態度】について、各クラスター間で比較してみた。

〈熱血頑張り型〉は、「今の会社や仕事で、やりがいを見つけている／見つけたい」「課長、部長など現場の管理職にはなっておきたい」「自分の会社に愛着やプライドを感じている」「会社に入ったからにはトップを目指したい」などで、他の3クラスターを大きく上回っている。20代男性社会人全体としては、仕事や会社への愛着、上昇志向などが希薄だが、〈熱血頑張り型〉は全体傾向とは異なった“前向きさ”を持ち合わせている。

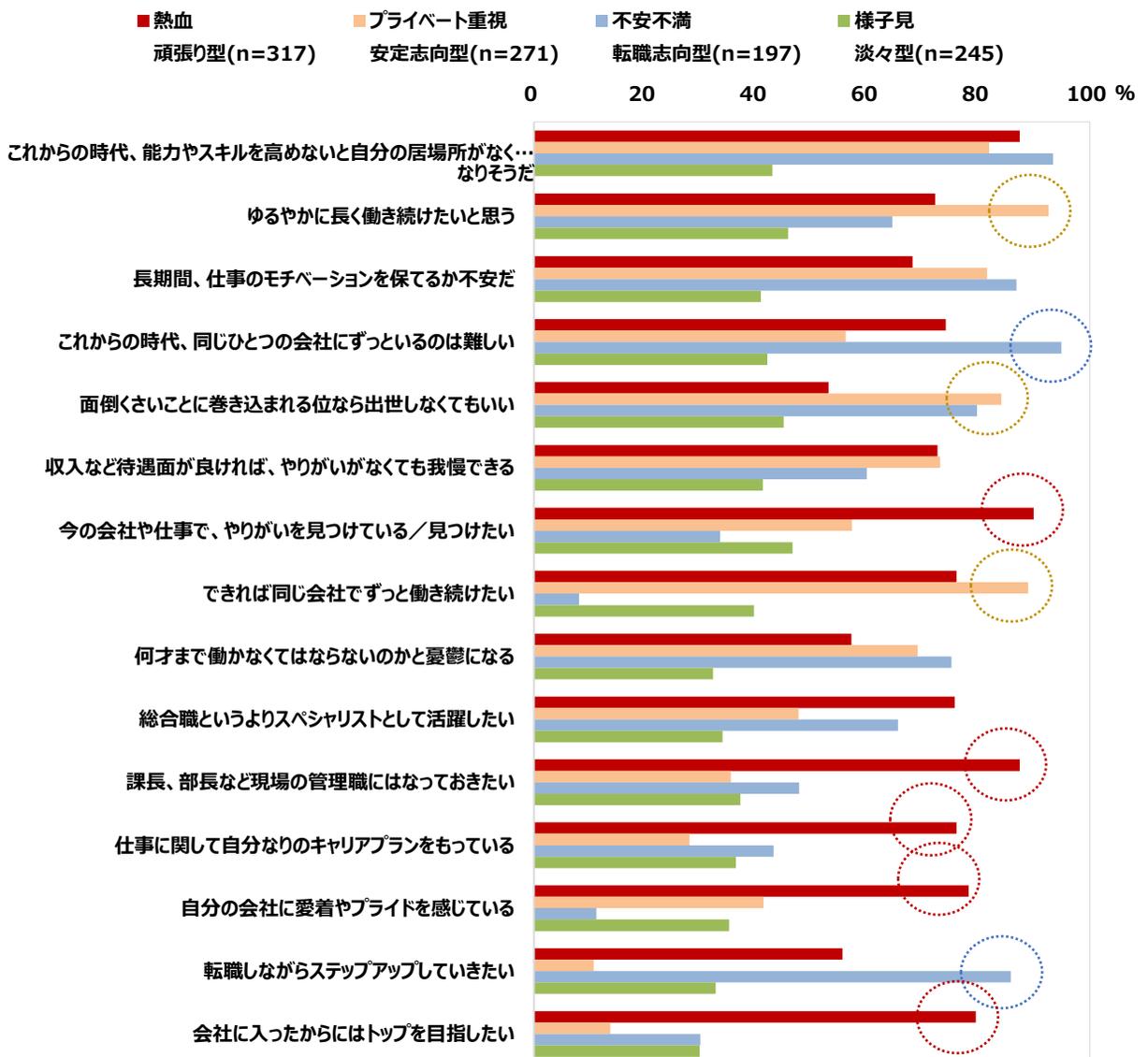
〈プライベート重視安定志向型〉は、「ゆるやかに長く働きたい」「面倒くさいことに巻き込まれる位なら出世しなくていい」「できれば同じ会社でずっと働きたい」が特徴的となっており、仕事で無理しない姿勢がより明確なクラスターとなっている。

〈不安不満転職志向型〉は「これからの時代、同じひとつの会社にずっといるのは難しい」「転職しながらステップアップしていきたい」で突出して高くなっており、前ページ同様、転職を志向する点が特徴的である。

〈様子見淡々型〉は、やはり、一般的に反応が低調なクラスターとなっている。

Q. あなたは、どのような気持ちや態度で仕事にのぞんでいますか。（4段階で聴取）

※TOP2BOX（「あてはまる」「ややあてはまる」の合計スコア）



企業や仕事に安定性とワークライフバランスを求め、
20代社会人全体の特徴が顕著なくプライベート重視安定志向型)。

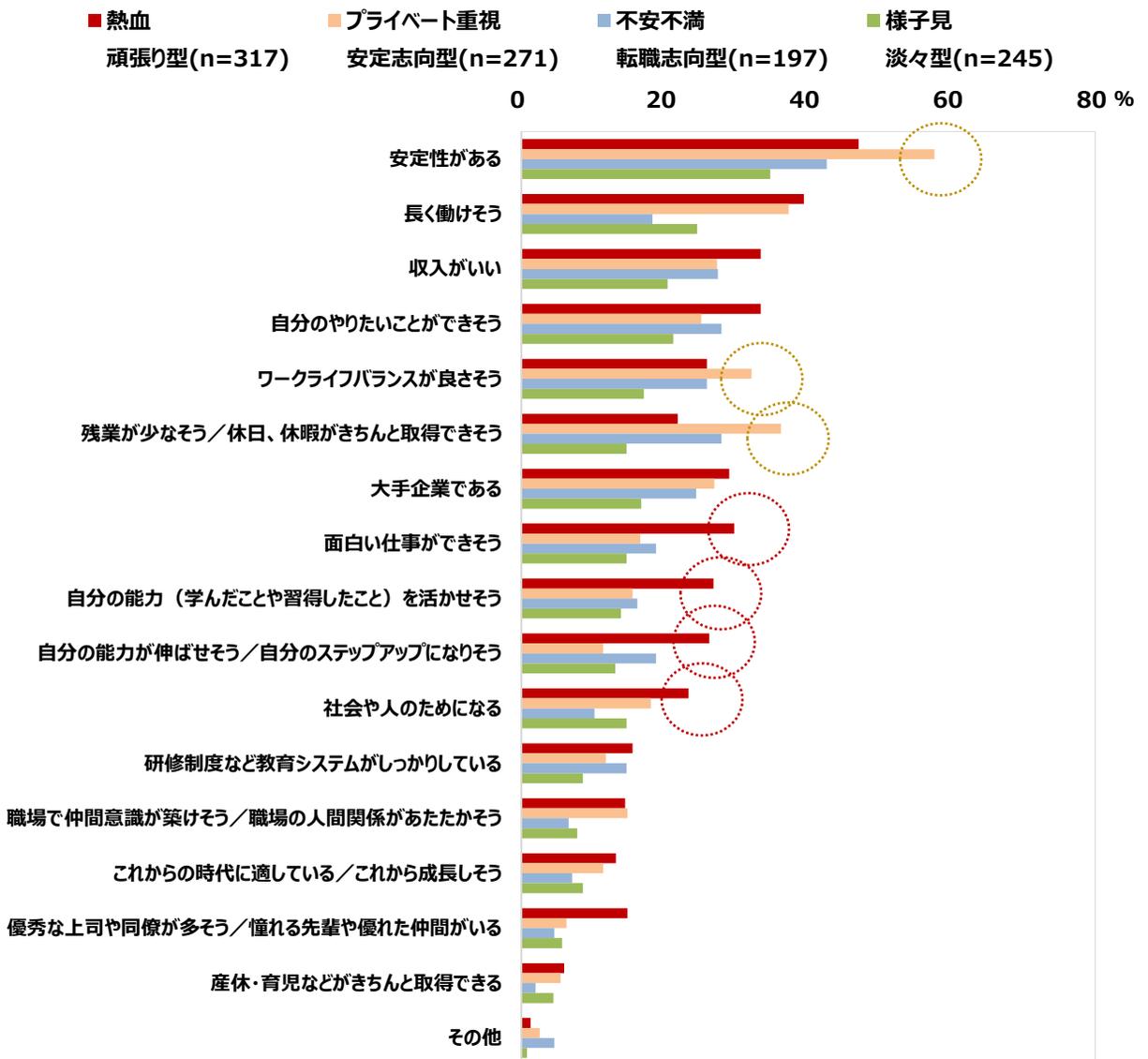
【就職する際に重視した点】について、各クラスター間で比較してみた。

〈プライベート重視安定志向型〉は、「安定性がある」「ワークライフバランスが良さそう」「残業が少なそう／休日、休暇がきちんと取得できそう」で、他の3クラスターを上回っている。20代男性社会人全体としての特徴である安定志向が、顕著に表れているクラスターであることが確認できる。

〈熱血頑張り型〉は、「面白い仕事ができそう」「自分の能力を活かせそう」「自分の能力が伸ばせそう／自分のステップアップになりそう」「社会や人のためになる」で、他の3クラスターを上回っている。安定性だけでなく、仕事にプラスアルファを求める姿勢が特徴となっている。

〈不安不満転職志向型〉〈様子見淡々型〉は、顕著な特徴が見られない。

Q. 就職する際に、どのようなことを重視して企業や仕事を選びましたか。あてはまるものをすべてお選びください。
(複数回答)



収入が働く理由として大きい 〈プライベート安定志向型〉と〈不安不満転職志向型〉。

【仕事をしている理由】について、各クラスター間で比較してみた。

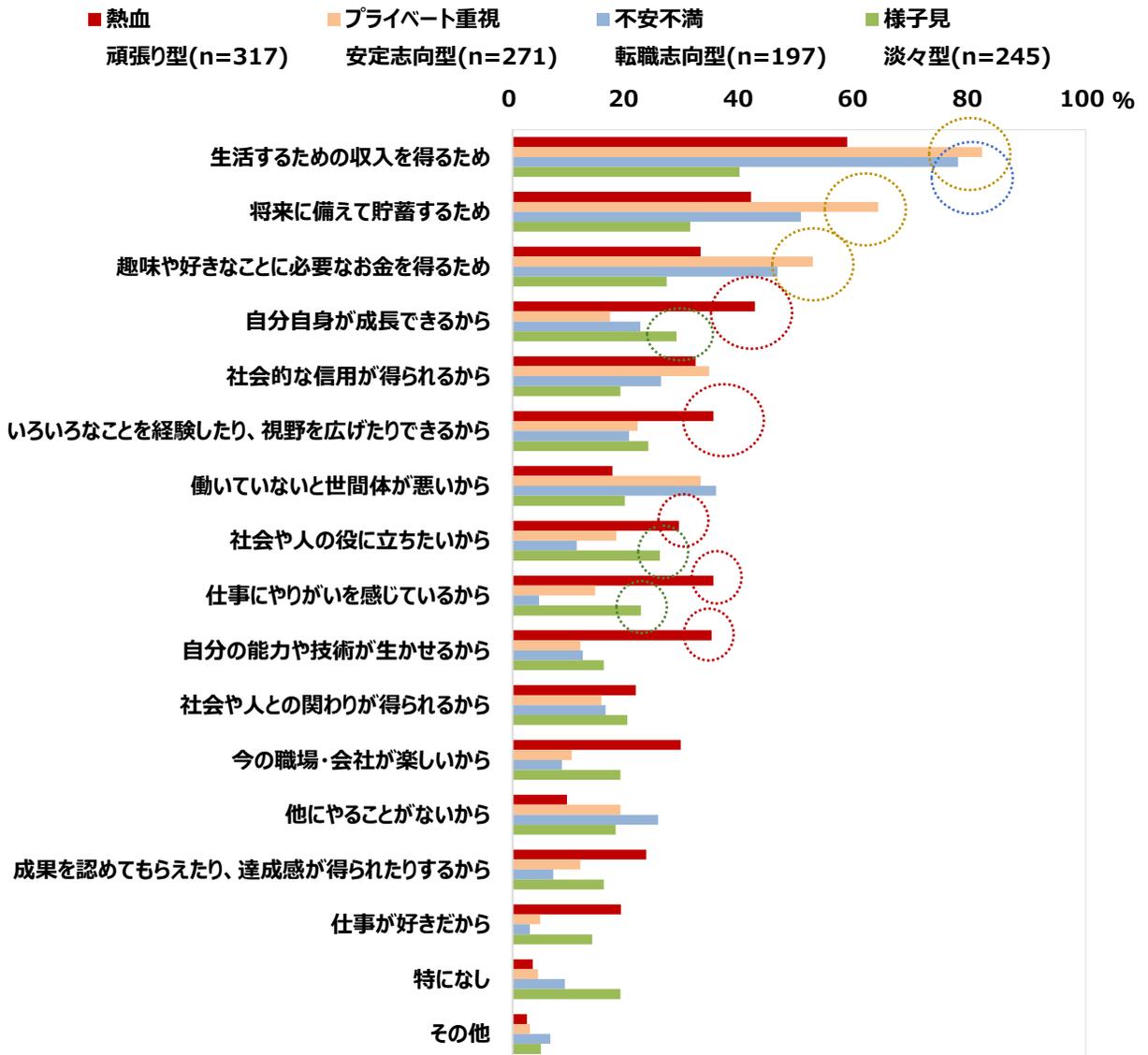
〈プライベート重視安定志向型〉〈不安不満転職志向型〉は、「生活するための収入を得るため」が際立って高くなっている。さらに、〈プライベート重視安定志向型〉は、「将来に備えて貯蓄をするため」「趣味や好きなことに必要なお金を得るため」でも他の3クラスターを上回っており、収入が仕事をするモチベーションとして大きい。

〈熱血頑張り型〉は、「自分自身が成長できるから」「いろいろなことを経験したり、視野を広げたりできるから」「社会や人の役に立ちたいから」「仕事にやりがいを感じているから」などで、他の3クラスターを上回っており、収入以外の面で、仕事をするモチベーションをもっている。

〈様子見淡々型〉は、〈熱血頑張り型〉には及ばないが、「自分自身が成長できるから」「社会や人の役に立ちたいから」「仕事にやりがいを感じているから」で、他の2クラスターを上回っている。収入以外に、自分の成長や仕事のやりがいなどをモチベーションに仕事に取り組んでいる様子が見えがえる。

Q. あなたが今の仕事をしている理由をお知らせください。1位から5位まで順番にお選びください。

※1位から5位までの合計スコア



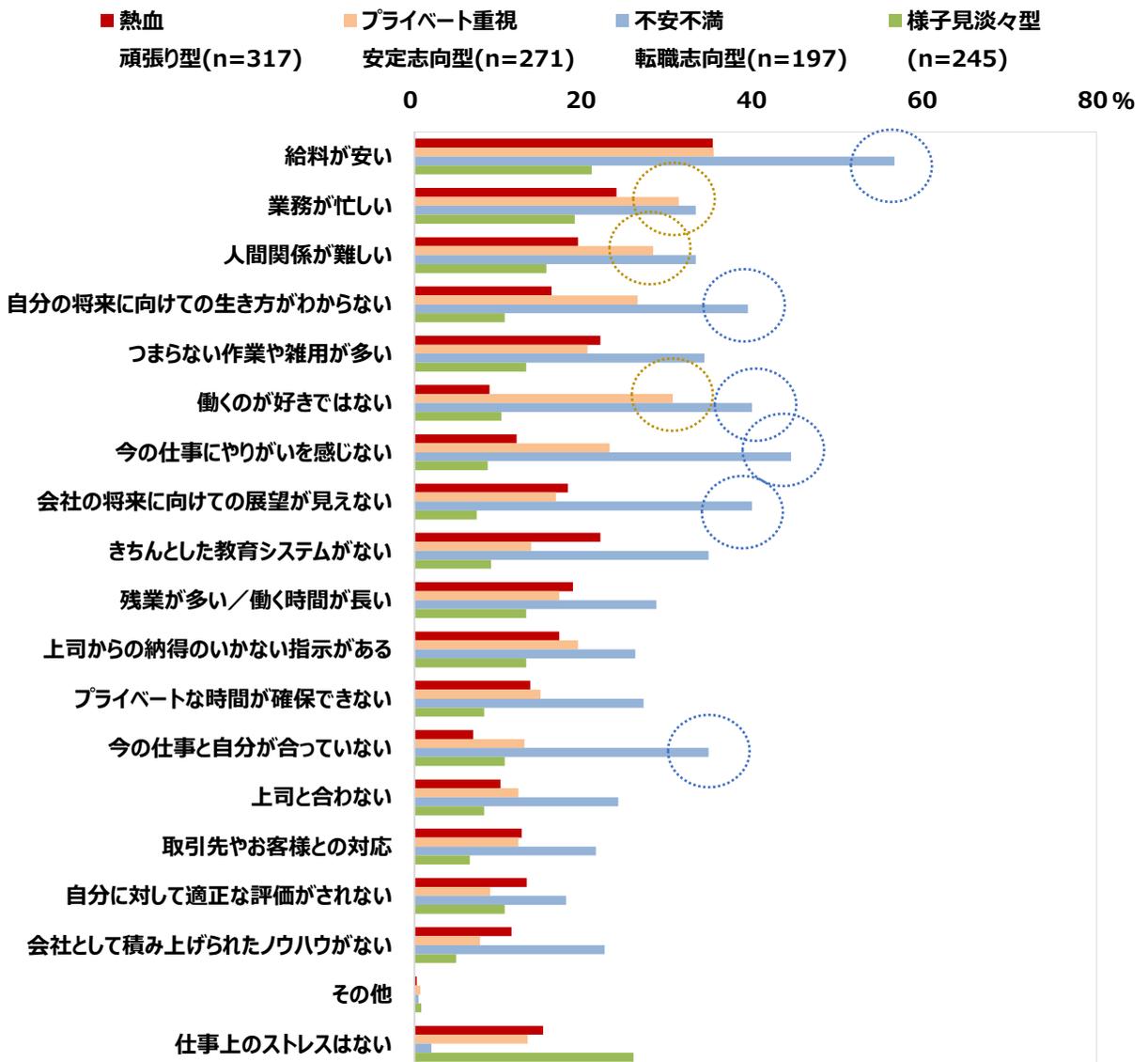
現状への不満、将来への不安が極めて大きい
〈不安不満転職志向型〉。

【仕事上のストレス】について、各クラスター間で比較してみた。

〈不安不満転職志向型〉は、とにかくストレスが多い。「給料が安い」「今の仕事にやりがいを感じない」「今の仕事が自分に合っていない」といった現状への不満、「自分の将来に向けての生き方がわからない」「会社の将来に向けての展望が見えない」といった将来への不安、両面でストレスを抱えている。こういった現状への不満、将来への不安が転職志向につながっているものと思われる。

〈プライベート重視安定志向型〉は、〈不安不満転職志向型〉ほどではないが、「働くのが好きではない」「業務が忙しい」「人間関係が難しい」などで、他の2クラスターを上回っており、ストレスが多めであることがうかがえる。

Q. あなたには、仕事上のストレスがありますか。あてはまるものをすべてお選びください。
(複数回答)





【プロフィールの特徴】

・特になし。

【仕事に対する気持ちや態度】

- ・仕事で自分の能力を試したい
- ・自分の能力を伸ばすために、周りよりも努力している
- ・今の会社や仕事でやりがいを見つけている／見つけたい
- ・会社に入ったからにはトップを目指したい
- ・仕事ができると周りから認められたい
- ・高い役職を得るために、周りよりも努力している
- ・課長、部長など現場の管理職にはなっておきたい
- ・今の会社に愛着やプライドを感じている

【就職する際に重視した点】

- ・自分のやりたいことができそう
- ・面白い仕事ができそう

【仕事をしている理由】

- ・自分自身が成長できるから
- ・自分の能力や技術が生かせるから
- ・仕事にやりがいを感じているから
- ・今の職場・会社が楽しいから

【人生におけるキーワード】

1位「健康的」 2位「向上心」 3位「安定」 4位「信頼感」 5位「努力」

仕事は生活のためだけじゃない。仕事は好きだし、楽しい。

仕事で自己実現するぞ！と思う。

出世したいし、もちろん、そのための努力もしている。

仕事が忙しくても全然平気、バリバリ働く。

会社や仕事で自分のポジションを築きたい。

ステップアップになるなら、転職だってする。



【プロフィールの特徴】

・職種では「技術職」が多めで42.4% (男性全体36.5%)。

【仕事に対する気持ちや態度】

- ・仕事よりプライベートを重視したい
- ・収入や役職がそこそこでも楽しく働ければいい
- ・できれば同じ会社で働きたい
- ・仕事は経済的に豊かになるためと割り切っている
- ・ゆるやかに長く働きたいと思う
- ・面倒くさいことに巻き込まれる位なら出世なくていい

【就職する際に重視した点】

- ・安定性がある
- ・残業が少なそう／休日、休暇がきちんと取得できそう

【仕事をしている理由】

- ・生活するための収入を得るため
- ・将来に備えて貯蓄するため
- ・趣味や好きなことに必要なお金を得るため

【人生におけるキーワード】

1位「安定」 2位「健康的」 3位「自由」 4位「バランス」 5位「自然体」

仕事は生活のためや自分の好きなことに使うお金を稼ぐため。
プライベートのほうが大事、そのための仕事。
仕事はきちんとやるけど、ほどほどにしたい。
終身雇用制度はいいと思うし、転職や出世には興味がない。
ずっと同じ会社で、楽しく働ければいい。
そこそこの生活ができれば、十分。



【プロフィールの特徴】

・職場エリアでは「1都3県」が少なめで35.5%（男性全体41.5%）、「東海」が多めで17.8%（同12.6%）。

【仕事に対する気持ちや態度】

- ・同じ企業で働き続けるより、転職を想定している
- ・仕事は経済的に豊かになるためと割り切っている
- ・これからの時代、同じひとつの会社にずっといるのは難しい
- ・仕事よりプライベートを重視したい
- ・これからの時代、能力やスキルを高めないと自分の居場所がなくなりそう
- ・長期間、仕事のモチベーションが保てるか不安だ

【仕事をしている理由】

- ・生活するための収入を得るため
- ・働いていないと世間体が悪いから

【仕事上のストレス】

- ・給料が安い
- ・自分の将来に向けての生き方がわからない
- ・働くのが好きではない
- ・今の仕事にやりがいを感じない
- ・会社の将来に向けての展望が見えない

【人生におけるキーワード】

1位「自由」 2位「安定」 3位「健康的」 4位「裕福」 5位「バランス」

今の会社や仕事、上司に不満を感じる。

仕事に満足感や希望がもてないから、将来に向けても不安が多い。

これからの時代、同じ会社にずっといられるわけではないし、

転職も想定内。

将来、お金持ちになりたいし、起業とかできたらいいなと思う。



【プロフィールの特徴】

- ・職種では「販売・接客・サービス」が多めで13.5% (男性全体7.8%)。
- ・家族構成では父親、母親との同居率が高めでそれぞれ33.5%、35.5% (男性全体28.3%、29.8%)。

【仕事に対する気持ちや態度】

※相対的に高いもの

- ・自分の能力を伸ばすために、周りよりも努力している
- ・高い役職を得るために、周りよりも努力している
- ・仕事が生きがいになっている
- ・やりがいがあれば、多少収入が少なくてもかまわない

【仕事をしている理由】

※相対的に高いもの

- ・自分自身が成長できるから
- ・社会や人の役に立ちたいから
- ・仕事にやりがいを感じているから
- ・今の職場・会社が楽しいから

【人生におけるキーワード】

1位「安定」 2位「健康的」 3位「自由」 4位「バランス」 5位「誠実」

何となく仕事を選んで、何となく過ごす毎日。
でも、それなりに努力しているし、それなりに頑張っている。
大きな不満もないし、将来に希望をもてないわけじゃない。
今はまだ、いろいろなことがわからないし、選び切れない。

『気持ちの熱さ』重視の、20代社会人の中でも前向きなクラスター 〈熱血頑張り型〉

一見すると相反するように見える2つのクラスター

『心地よさ』重視の20代社会人を象徴するようなクラスター 〈プライベート重視安定志向型〉

停滞感の漂うこれから時代を切り拓いていきそうな頼もしい存在〈熱血頑張り型〉。

今後の働き方の主流となりそうなくプライベート重視安定志向型)。

だが、〈熱血頑張り型〉であっても、今どきの20代社会人の気質をもち合わせたアンビバレントな存在なのだ。

⇒「仕事よりプライベートを重視したい」77.0%、仕事は経済的に豊かになるためと割り切って切る」79.8%

彼らが、従来の“熱血”とは異なる、前向きな仕事スタイルで、時代をどのように切り拓いていくか注視したい。

今の仕事や会社の流れにうまく乗れていないクラスター 〈不安不満転職志向型〉

現状の生活満足度、仕事満足度が低めの2つのクラスター

仕事や会社に対し態度を決めきれず、淡々と日々をこなすクラスター 〈様子見淡々型〉

今の生活や仕事の満足度が低い〈不安不満転職志向型〉〈様子見淡々型〉。

⇒ 〈不安不満転職志向型〉 〈様子見淡々型〉 〈熱血頑張り型〉 〈プライベート重視安定志向型〉

生活満足度	49.2%	52.7%	76.3%	69.0%
仕事満足度	23.9%	47.8%	71.6%	54.6%

4割強を占める、彼らをどのようにうまく仕事に巻き込んでいけるのか、

彼らの満足度をどのように上げることができるか、で今後の社会の流れは大きく変わるものと思われる。